

1 性格の傾向

性格の傾向を測定しています。とっさの反応や無意識の行動に現れやすい特徴です。

			2.3%	13.6%	分布率 68.2%	13.6%	2.3%			
尺度	得点	低い場合の特徴	20	30	40	50	60	70	80	高い場合の特徴
活動性	43	落ち着きがある、腰が重い								行動的、落ち着きがない
社交性	39	人付き合いを好まず、控えめ								おしゃべり、人付き合いを好む
慎重性	63	気さく、大雑把								慎重、丁寧、神経質
新奇性	62	謙虚、受け身								前向き、自信過剰
固執性	61	こだわりがなく柔軟								こだわりが強く粘り強い
主体性	68	周囲と調和、協調的								迎合しない、自信過剰
決断性	82	優しく寛容、情緒的								合理的、独善的

2 意欲の傾向

活動意欲の高さを測定しています。数値が高いほど、意欲的に仕事に取り組んだり、今後の能力開発の可能性が高い。

			分布率 68.2%						
尺度	得点	定義	2.3%	13.6%	40	50	60	70	2.3%
			20	30	40	50	60	70	80
向上欲求	67	自己成長・向上したいという意欲							
挑戦欲求	70	困難や目標にチャレンジしたいという意欲							
自律欲求	75	自分の意思で物事に取り組みたいという意欲							
探求欲求	64	本質や理由・成り立ちを知りたいという意欲							
啓発欲求	23	他者に良い影響を与えたいという意欲							
承認欲求	27	役割を果たし他者に認められたいという意欲							
エネルギー	63	総合的な活動意欲の強さ。意欲の総合判定							

3 思考力の傾向

思考や意志、感覚、感情に基づく能力を測定しています。数値が高いほど、実務面での高度な能力発揮の可能性が高い。

			分布率 68.2%						
尺度	得点	定義	2.3%	13.6%	40	50	60	70	2.3%
			20	30	40	50	60	70	80
直観力	71	抽象的な事柄や概念的な本質を感覚的に捉える力	平均値						
論理力	59	筋道立てて思考し、物事を定性的・定量的に捉える力							
実行力	73	具体的計画を立てて行動し、遂行する力							
共感力	21	他者の心理や感情を感じし、汲み取る力							

4 ストレス耐性

ストレスへの感度・許容量を測定しています。数値が高いほど、ストレスに対して鈍感で、ストレス耐久力が高くストレスに強い

			2.3%	13.6%	分布率 68.2%		13.6%	2.3%	
尺度	得点	定義	20	30	40	50	60	70	80
精神的耐性	61	メンタル面(精神面)でのストレスに耐える強さ				平均値			
身体的耐性	65	神経面(身体面)でのストレスに耐える強さ							

5 価値観の傾向

働くことに対する価値観を測定しています。本人にとっての働くことの意義や価値の傾向を表しています。

			分布率 68.2%									
			2.3%		13.6%		13.6%		2.3%			
尺度	得点	低い場合の特徴	20	30	40	50	60	70	80	高い場合の特徴		
公益志向	36	人の役に立つことに価値を感じない								人の役に立つことに価値を感じる		
成長志向	55	自己の能力向上に価値を感じない								自己の能力向上に価値を感じる		
金権志向	47	お金を稼ぐことに価値を感じない								お金を稼ぐことに価値を感じる		
享楽志向	54	娯楽的な面白さに価値を感じない								娯楽的な面白さに価値を感じる		
安定志向	38	生活・収入の安定に価値を感じない								生活・収入の安定に価値を感じる		

6 ネガティブ傾向

働く上でマイナス要因となる心理・情緒面の傾向を測定しています。数値が高いほど、仕事上の弊害やトラブルの可能性が高い。

尺度			許容			注意	要注意	ハザード			
			10	20	30	40	50	60	70	80	90
非自尊傾向	9	自己卑下する傾向にあり本番に弱い傾向									
気分傾向	27	気分の浮き沈みで、仕事にムラがでる傾向									
悲観傾向	15	建設的に捉えたり、考えたりできない傾向									
非倫理傾向	49	違法・倫理意識が低く、目的の為に手段を選ばない傾向									
モラトリアム傾向	8	無気力・無関心に傾き、不平や不満を持ちやすい傾向									
不適応傾向	17	環境に適応しにくく、集団に馴染みにくい傾向									

7 職務適性

仕事する上で要求される個性や能力のタイプ別の適性(職務適性)を測定しています。数値が高いほど、適性が高い。

職務の特性	得点	適性が低い 要努力 適しやすい							
		20	30	40	50	60	70	80	
人間関係を築いていく職務	46								
フットワークの軽さを必要とする職務	58								
リーダーシップを必要とする職務	65								
過去に事例のない新しい職務	81								

主要な資質要素を掛け合わせた総合力を測定し、ビジネスにおける戦闘力の高さを表します。

8 戦闘力

		2.3%	13.6%	分布率 68.2%	13.6%	2.3%		
尺度	得点	2,000	3,000	4,000	5,000	6,000	7,000	8,000
戦闘力	8,055				平均値			

職務の特性	得点	適性が低い 要 努力 適応しやすい							
		20	30	40	50	60	70	80	
反復・継続的な職務	35								
企画力や創造力を必要とする職務	74								
丁寧さや注意深さを必要とする職務	65								
情報を集め問題を分析する職務	83								

9 虚偽回答の傾向

虚偽と予測される回答の度合い。

尺度	得点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
虚偽回答傾向	0/10											
コメント	回答に虚偽の傾向を検出できない。											

人物像および人材活用に関するコメント

性格面が長所として現れると、意思が明確で決断力がある、実質的で他者に媚びない、細やかで丁寧といった面が見受けられる。一方で短所として現れると他者の意を受け入れず独善的、自己中心的、些細なことを気にするといった印象を与えることもある。精神面ではストレスに強めで、多少のストレスなら問題ない。また、身体面は神経が図太く、とてもタフで元気な身体である。意欲や思考力面では長所として、強い自主性や自尊心があり能動的、飽くなきチャレンジ精神持ち目標意識が強い、実践力が高く信頼でき頼りになる、本質や答えを見抜く感性に優れているといった傾向がでており強みといえる。意欲や思考力面での短所として、孤立した意識をもち社会性に欠ける、役割意識に欠け利己的、感受性に欠け心理や感情理解が困難といった傾向がでている。性格や意欲、能力、価値観等から総合的に鑑みて、リサーチやアナリスト・業務改善といった情報を集め分析し課題や解決策を見出すような仕事で、資質を活かし能力発揮できる可能性が高い。また、新規事業といった、状況に応じて判断し不測の事態にも柔軟な対応が求められる前例や事例が無い新しい仕事で、資質を活かし能力発揮できる可能性が高い。また、仕事をさせるにあたっては、刺激の少ない単調な仕事ではマンネリ化しやすいため、ある程度プレッシャーや緊張感の高い職務に配置する方が望ましい。